

業績目録 (著書、学術論文、学会発表等の別にそれぞれまとめて記載してください。)

年 月 日

氏 名 兵 庫 太 郎

著書 (著者・題名・書名 (編者)・初頁～終頁・発行所・年)、学術論文 (学会発表 (演者・演題名・学会名・開催地・年))
(①著者又は演者全員の氏名を記載順に記入し、本人の氏名にはアンダーラインを付すこと)
(②欧文論文については、掲載誌の最新のインパクトファクターを記載すること)

著書

(欧文)

1. Nishinomiya J. and Hyogo T. Interleukin 18. In: The Cytokine Reference, (Oppenheim, J. J., Feldmann, M., Duram, S., Hirano, T., Vilcek, J. and Nicola, N.A. eds.), 337-350. Academic Press, 2000.

(和文)

1. 兵庫太郎. 末梢性多発性ニューロパチー①分類・病態・診断. 西宮次郎 編. ペインクリニックと東洋医学. 625-628、東京：真興交易, 2004

総説

(欧文)

1. Hyogo T., Interleukin-18 regulates both Th1 and Th2 responses. Annu. Rev. Immunol. 19, 423-474. 2001 (IF 52.761)

(和文)

1. 兵庫太郎, 西宮次郎. 腸管寄生虫感染と宿主応答-IL-18 の線虫感染防御作用-. 蛋白質・核酸・酵素, 54(増刊), 1066-1072. 2009

原著

(欧文)

1. Hyogo T. and Nishinomiya J., Interferon- γ is a therapeutic target molecule for prevention of postoperative adhesion formation, Nat. Med., 14, 437-441. 2008 (IF 22.462)

(和文)

1. 兵庫太郎, 西宮次郎. アキレス腱付着部断裂を生じた治療抵抗性のライター症候群の一例. 日本臨床免疫学会会誌 ;31, 113-118 , 2008

症例報告

1. 兵庫太郎, 西宮次郎. 特発性一過性大腿骨頭萎縮症にcore decompressionを行った1例. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌. ;53:321-322, 2010

著書（著者・題名・書名（編者）・初頁～終頁・発行所・年）、学術論文（著者・題名・雑誌名・巻・初頁～終頁・年）、学会発表（演者・演題名・学会名・開催地・年）

（①著者又は演者全員の氏名を記載順に記入し、本人の氏名にはアンダーラインを付すこと）

（②欧文論文については、掲載誌の最新のインパクトファクターを記載すること）

国内学会

特別講演、招待講演、教育講演

1. 兵庫太郎. ラットの舌咽神経上神経節内の軟口蓋，舌根及び咽頭に分布するCGRP免疫陽性ニューロン. 第115回日本解剖学会総会. 盛岡，2010.3

シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ

1. 兵庫太郎，慢性非がん性痛における長期オピオイド療法における嗜癖，（シンポジウム）日本ペインクリニック学会第44回大会 京都，2010.7

国際学会

特別講演、招待講演、教育講演

1. Hyogo, T. and Nishinomiya, J., Our experience in using JSPEN guideline for surgery and critical care -Early enteral feeding in surgery and intensive care. 2nd annual meeting of Chinese Society for Parenteral and Enteral Nutrition, Nanjing, China, 2007

一般講演

1. Hyogo, T. and Nishinomiya, J., Sevoflurane suppresses surgical site infection compared to propofol. Annual Meeting of American Society of Anesthesiologists, New Orleans, U.S.A., 2009